

名勝『天橋立』(あまのはしだて)



『神の世に 神の通ひし跡なれや 雲井につづく 天橋立』

日本三景とは、宮城県、陸前「松島」、広島県安芸の「宮島」、そして京都府丹後「天橋立」です。テレビでしか見たことのない美しく神秘的な天橋立、そして松並木を一度は見た〜!〜!というところに行ってみました。昔、むか〜し、イザナギノミコト(男神)という神様が、イザナミノミコト(女神)の住む地に、天上から通うために天と地の間に長いハシゴをかけて行き来していたと言われおり、ある日イザナギノミコトが寝ている間に、そのハシゴが倒れて天橋立となったという神話が残っています。展望台から天橋立の躍動感のある絶景が見られます。



最近SNSの影響でどこへ行っても外国人がとって多いです。たった1枚の写真で観光客が急増するのはなぜ?と疑問に思っていたのですが、なんと外国人は「Instagram」を見て観光地を探しているそうなんです。(個人のブログを参考)驚きです。となると、広島の良い風景・人物などをもっともっとアピールしなければいけませんね。広島県人は当たり前でも外国人にしてみれば珍しい...と言う事もありますので、意外なモノが当たるかもですよ。皆さん、広島の写真をたくさん撮ってブログに載せましょうね。



「柵がついてるから大丈夫」という思い込みは捨ててください!

『防犯だより』や『防犯講座』でも繰り返しお伝えしているのですが泥棒の侵入手口では、やはり窓からの侵入手口が1番多いのです。特に外付けの面格子が付いている窓は安全(泥棒は入らない)と思っ



- 古いタイプの面格子のビスやボルト部分に接着剤を付けて固めておく。
 - 外付けではなく内側に面格子を取り付ける。
- 『自分の家には泥棒は入らない』という思い込みは捨て泥棒の心理(手口)を知り、まずは自分でも出来る防犯対策から始めてみる事が大切です。

「防犯だより」の今後について... 「防犯だより」は、世の中がまだ防犯の必要性について、今より認知していなかった時代にスタートしてきました。まさに「防犯伝道士」としての広報活動でした。ある程度その役割は果たしたという思いもあるので、100号を機にいったん休刊するべきなのか?とも悩みましたが、せめて今までに意見や感想をいただいた方には何とか継続配布したいと思います。今後は隔月発行という発行回数と発行部数を減らしていこうと考えています。送付ご希望の方は、FAXやメールにて、感想を添えて返信をお願いいたします。

そして前回の99号でご案内した通り、100号記念企画としてプレゼントを実施します。あるお客様から仕入れた抗酸化サプリメント『サンテアージュOX』を先着10名様にプレゼントいたします。記事の感想などを書いたついでに「サプリ下さい」と書いて申し込みください。なお、当選者は発送をもってお知らせします。よろしくお祈りいたします。 防犯伝道士 中島 博文



防犯だより



モリタカ

検索

Vol.100 平成29年7月

平素ご愛顧いただいているお客様や関わりを持っていただいている皆様へ...



暑い時期になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?暑さに負けず水分補給をしっかりとる身体のケアも大事ですが、きちんと戸締りされていますか?とかこの時期は無施錠の窓が狙われることが多いので警戒を怠らないようにしてください。さて、いよいよ今月号でこの防犯だよりも記念すべき第100号を迎えました。2006年の新年号を年賀状代わりに創刊してから12年半も経過しました。(あの頃は髪はまだ黒く、密度も濃かったのに今ではもう...)読み続けて下さった皆様に感謝しながら今月号もスタートします。

「6月9日」はカギを見直す日「ロックの日」そして「サイバー防災の日」!?



6月9日はロックの日 協カメンバー集合

そして家のカギを締めるのと同じくらい当たり前に「スマホやパソコンをきちんとロックできていますか?」LINEユーザーを対象にしたセキュリティ意識にまつわる調査を実施したところ、8割が「パスワードの使いまわし」を意識していない! LINEのセキュリティ機能を「ひとつも知らない」と回答した人は7割! 『あやしいLINEアカウントを通報する方法』や『心当たりのないログイン端末の強制ログアウト機能』などいろいろな対策方法があります。LINEではトラブルで悲しい思いをする人を一人でも減らすため、6月9日を「サイバー防災の日」に制定しました。

たくさんの方に安心安全にLINEを使ってもらえるように「LINEサイバー防災訓練」を実施し、体験型ムービーを通じてLINE乗っ取りから身を守るための対策を学べるものさそうです。インターネット上のトラブルや自転車やオートバイ盗、空き巣の侵入窃盗の被害を減らすため一人一人が防犯意識を高く持ってほしいものです。



児玉

内部犯行対策として威力を発揮！i-NEXT 内部不正が発生しやすい環境とは！



i-NEXTが業務改善をサポートします

※i-NEXT (アイネクスト)とは、iPad・iPhoneを活用した遠隔マネージメントシステムです。

従業員による不正に関して「監視が行きたい、証拠を取りたい」とご相談を受けるのですが、気が付いた時にはかなりの被害金額になっていることが多く、もっと早く対応していればと悔やまれます。

対策を考える前にまずは「どのような環境が内部犯行を引き起こすのか」ということを考えてみましょう。


- 例えば、★破損したままの商品が長期間置かれている
- ★売り場の電気が切れたままになっている
- ★欠品の商品が多い
- ★商品の在庫確認に時間がかかる

切れかけた照明は
ありませんか？



在庫商品は
整理整頓されて
いますか？

などの兆候があれば、商品や売り場に対する意識が低く、万引きや内部不正、廃棄を含めて大きなロスを生んでいる可能性があります。対策を行うには、店舗の業種や各店舗に合わせた対策が必要になります。

実態	防犯設備による対策
レジでのごまかし <ul style="list-style-type: none"> ●釣りをごまかす。 ●お金を受け取ってレジに登録しない。 ●レシートを出さない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●代金と商品の取扱いがわかる位置に防犯カメラを設置しレコーダー(録画機)で自動録画する。 
仲間と共謀でのごまかし <ul style="list-style-type: none"> ●馴染みのお客様や友人に余分に渡す。 ●仲間と共謀し、代金をごまかす。 	
バックヤードでの抜き取り <ul style="list-style-type: none"> ●納入業者が自社商品を搬入し、帰り際に別な商品を持ち去る。 ●バックヤード内に非常扉があるが、内側から施錠されていないため、従業員が人目に付くことなく店外に出る事ができる。また関係者以外でも容易に出入りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラシステムと連動させ、バックヤードや倉庫への出入管理システムを導入し、誰がいつ入退出したかを記録する。(履歴を残す)

iPadでの遠隔監視システムi-NEXT

いつでも、どこからでもiPadを使って店舗の状況をリアルタイム動画で確認できるシステムです。

- 光学21倍、デジタル2倍で最大42倍までズームアップすることができますので商品の賞味期限など小さな文字も読むことができます。
- スタッフの接客対応を確認できるので人材育成・レベルアップの検討資料として活用できます。
- 売り場の品揃えやフェースアップの確認ができるので、店頭になくてもスタッフに在庫補充などの細かい指示が出せます。
- 品揃え在庫確認が随時対応できるので、チャンスロスの防止につながります。
- お客様の数や、混雑具合に応じて無駄なくスタッフを配置できます。



録画ボタンをタップ
録画画像は写真フォルダー内に保存



録画画像が再生されます
録画画像の再生はカメラロール一覧より画像をタップ

さらに休憩室や事務室の整理は徹底し、常に管理している(管理・監視されていると感じさせる)状況をつくる必要があります。整理・整頓は不正対策としても有効であることを改めて認識してほしいものです。不正が発覚すると企業は大きなダメージを受けます。そのためにも従業員への教育の徹底も併行して実施する事が必要です。



常に整理・整頓されているモリタカ事務所

i-NEXTのアプリは弊社にて取り扱っておりますのでお気軽にお問い合わせください。より良いサービスを提供するためにもi-NEXTをぜひご活用ください。



大事な物は金庫の中へ！？ いいえ、金庫は万能ではありません！！

金庫の中に入れておけば安心、金庫を盗まれることはない、と思いがちですが、実際には金庫ごと盗まれてしまうこともしばしばあります。最近では、電子カッターや小型削岩機が簡単に入手できるようになりあっという間に金庫を破壊することができるのです。

金庫盗難対策



- 金庫をアンカーボルトで床に固定するとして
- 金庫が簡単に持ち出されないように書庫やレイアウトなどを工夫する
- 金庫は防犯機能の高い防盜金庫にする

鍵の管理は万全ですか？

いくら金庫の盗難対策をしていても鍵の管理が徹底していないと「従業員がいつの間にか金庫の鍵を持ち出していた」ということになりかねません。



鍵の保管を曖昧にしておくとならば、被害に遭う可能性が高まります。

金庫の施錠を徹底する

- ★退社時にはもちろん、毎回金庫を使用した後は、確実に施錠をする。
- ★ダイヤル錠とシリンダー錠、両方がついている場合には、必ず両方施錠する。(ダイヤル錠は3回以上回転させる)

鍵の保管は厳重に

- ★管理責任者を決め、鍵を厳重に管理する。
- ★決して自分のロッカーや机の引き出しなどで鍵を保管しない。
- ★ダイヤル番号は、決して第三者に知られることのないようにする。

定期的な変更

- ★鍵の保管場所やダイヤル番号は定期的に変更する。
- ★管理責任者が退職した場合には、必ず変更することが大切。

防犯システム

- 金庫のある事務室には、特定の人間しか出入りできない**出入管理システム**、侵入者を検知すると大音量のサイレンなどで威嚇する**侵入警戒システム**、自動録画する**防犯カメラ**を設置し、連動させる。特に、金庫のある事務室への**扉開閉検知センサー**、



カードリーダー



出入管理システムで人の出入りを制限



天井にあるパッシブセンサーで侵入者を検知

侵入者を立体的に検知する**パッシブセンサー**、金庫を持ち運ぼうと傾斜させると検知する**金庫センサー**などを設置する。



- シャッターのこじ開けを検知する、**シャッターセンサー**を設置する。
- 異常発生時には複数個所の屋外・屋内で大音量の**サイレン**や**ベル**を鳴らすようにする。

1歩進んだ防犯



電子キーボックス (KE-20A)で鍵管理を徹底
暗証番号をセットしないとキーが取り出せない安全ボックス

複数の対策を組み合わせ、泥棒に犯行時間がかかるようにする・諦めさせる「環境づくり」こそが泥棒に狙われない効果があるのです。

株式会社 **モリタカ** 通話料 0120-1269-24 無料 FAX 082-581-5539 nakashima@moritaka.jp

同封のFAX用紙に、どんな事でも書いて送ってください。24時間受付中!

鍵交換 販売・取付 (交換) 工事承ります。



携帯電話のカメラでこちらのQRコードを取り込むと便利です。→